

目標達成計画

作成日：平成 22 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時において近隣との協力体制が出来ていない。	災害時地域との協力体制を整え、利用者を安全に避難する。 夜間想定の実施訓練を実施する。	地域の方へ災害時の協力を依頼し、一緒に訓練を実施する。 夜間を想定した訓練を実施する。 非常用持ち出し袋、水、食料を備蓄する。	12ヶ月
2	2	地域との交流が出来ていない。	地域の方へ施設の特徴や認知症について理解していただき交流する。	自治会への挨拶、行事への参加 散歩や買い物などを通して、挨拶や声かけを行う。 近隣の児童施設や学校と交流	12ヶ月
3	1	新人職員が増え、理念が共有化ができず、実践出来ていない。	新しい理念を作成し、協力して実践出来るようにする。	全職員で介護の方向性について協議し理念を作成する。 理念実践の為、具体的な方法を話し合う。	6ヶ月
4	48	余暇時間の過ごし方が単調である。	利用者の個別に応じた活動ができるようになる。 入居者がともに協力し、信頼できる環境づくりをする。	今日あるものや入居前にしていた事の情報収集(園芸、手芸) 手作りおやつ 行事の際の飾り作りなど一緒に行う。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。